

第36回日本救急医学会総会・学術集会
ランチョンセミナー10 (LS-10)

救急・集中治療における 低侵襲血行動態モニタリングの 実際と新たな可能性

司 会 杉山 貢 先生 (横浜市立大学 名誉教授(附属市民総合医療センター))

講演者 小林 誠人 先生 (大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター
救急部副部長兼ICU室長)

日 時 2008年10月14日〔火〕 11:50 ~ 12:50

会 場 第4会場 (ロイトン札幌 2階 ハイネスホール)
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西11-1

講演内容 救急・集中治療領域において、低侵襲血行動態モニタリングの導入により新たな治療戦略の可能性が広がっています。本セミナーでは、症例呈示を交えながら下記の内容について検討させていただきます。

- ① EGDTProtocolとPMX-DHP治療
- ② 輸液管理指標としての一回拍出量(SV)と一回拍出量変化量(SVV)
- ③ ScvO₂、SVVなどを組み込んだ施設Protocolによる症例呈示

共 催 第36回日本救急医学会総会・学術集会
エドワーズライフサイエンス株式会社

* 本ランチョンセミナーは整理券制ではございません。当日は昼食をご用意いたしておりますが、先着順とさせていただきますのでご了承願います。



Edwards Lifesciences

エドワーズライフサイエンス株式会社

本社：東京都千代田区六番町2番地8 Tel.03-5213-5700

www.edwards.com/jp